

2020年度 ひかり幼稚園学校関係者評価

総合評価	A
学校評価委員からのコメント	
<ul style="list-style-type: none">・PTAの方からも、感謝の言葉がアンケートに記されていて、日頃の園の取り組みが深く理解されているのだと感じました。・ヨコミネ式の教育が、保護者にも良く理解されていて、熱心に幼児教育に十分取り組んでおられる姿が見受けられる。・いつ拝見しても、子供たちが生き生きと楽しそうに活動していて、先生方と子供たちとの信頼関係も十分に築かれている様子が見られます。・積み重ねておられる保育を、自然体で生き生き活動されている姿をみることができました。体幹を強化することは集中力にも繋がり、特別支援を要する子供にも、その成果が大いに期待でき、成長を促しているのだと感じました。	
今後の取り組みについて	
<ul style="list-style-type: none">・来年度も引き続き、家庭への連絡や情報提供の方法の見直しなど、積極的に行いたい。・保護者への、子育て支援を更に充実できるようにしていきたい。	

4月から比べて、1番成長したと思われるところは、どんなことですか？

3歳児

- ・脱いだ服を片付けたり、靴を揃えたりする事が、当たり前のようにできるようになった。
- ・自分の身の回りのことが自分で出来るようになってきた。
- ・苦手な食べ物も、頑張って食べるようになった。
- ・幼稚園での出来事を話してくれて、友だちとの関わりが増えていると感じた。
- ・先生の話をしっかり聞き、行動できるようになった。
- ・人の話を聞き、理解する力がついた。
- ・「ありがとう」「ごめんね」が素直に言えるようになった。
- ・行き帰りもしっかり自分で歩くようになった。
- ・順番を守れるようになった。
- ・平仮名を読めるのが嬉しくて、自分で絵本を読むようになった。
- ・友だちとの関わりの中で思いやりの心を持てるようになってきた。
- ・何事も諦めず、自分でやってみようとする事が増えてきた。

4歳児

- ・身の回りのことが自分でできるようになった。
- ・園での出来事を話してくれるようになった。園生活を楽しんでいる。
- ・苦手な食べ物も頑張って食べるようになった。
- ・言葉が増え、話が上手になった
- ・話を聞いたり、自分で考えたりして行動できるようになった。
- ・みんなペースも違うが、成長してると感じられた。
- ・登園時、部屋まで一人で行くようになった。
- ・『いただきます』『ごちそうさま』『ありがとう』や、挨拶、礼儀作法が身についた。
- ・友だちがふえた。
- ・体操など、幼稚園では友達と競争しあったり、刺激を受けてやる気が芽生えている。
- ・体力面、運動面において成長を感じられるようになった。
- ・いろいろなことに興味を持ち、挑戦する気持ちがもてるようになった。

5歳児

- ・子ども達みんながめりはりのある行動をとれるようになったと思います。
- ・「もっとできるまで頑張る」といい、自信に変えていく姿を見られて、とても頼もしくなった。
- ・自分のことだけでなく周りのお友達の様子を見ること。お友達の凄い所を見つけて、自分も上手になりたいという気持ちが出てくるようになったと思います。
- ・明日の準備や自分でやらなければならないことに自分で気づいてしている所。思っている事を伝えようと努力している所。お話が上手になりました。
- ・時間を意識した生活を心がけようとするようになったところ。
- ・小さい子の面倒をみることの楽しみが出来た。末っ子なのに、園ではしっかりお姉ちゃんをしてくれていて嬉しいです。

子どもや教師へのメッセージ

3歳児

- ・「明日は幼稚園ある？」と聞いて、毎日楽しく幼稚園に通っています。
- ・いつでも明るく子ども達と接してくれて、感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・いつも愛情を持って子ども達の成長を見守って下さりありがとうございます。

4歳児

- ・コロナ禍の中、運動会で他学年の勇士を見ることができなかったのは残念ですが、たくさんの工夫、対策をし、無理せず参観形式にするなど、安心、柔軟な対応に感謝しています。
- ・コロナ禍の中、毎日、「楽しかった～♪」と帰ってくることを嬉しく思っています。
- ・できるようになることの喜びを感じられる子に成長してくれてうれしく思っています。
- ・先生たちの子どもたちに対する愛情や気持ち、心のこもった日々の活動がしっかりと伝わってきます。

5歳児

- ・ひかり幼稚園の行事は子供達がいつものびのびとしていて楽しませてくれます。安心して通わせることができ、アットホームな素晴らしい幼稚園だと思います。
- ・普段の体操で自分のことやお友達の出来なかったことが出来るようになったエピソードを話してくれます。みんなで毎日切磋琢磨している様子がよくわかります。
- ・我が子の表情がいきいきと変わっていき、家庭では教えることが出来ない大切なことを教えて頂いていると感じます。厳しさと優しさをありがとうございます。
- ・紙芝居や本に触れる時間作りのおかげで本の大好きな子供になり、言葉で表現、説明できる子になったなと思います。YY式にも取り組めたことを親としても喜んでいきます。優しい先生方に感謝です。

評価の分類		内 容	A	B	C	D	E
保育の 計画性	教育理念	園の教育理念や教育目標を理解する。	3	9			
	教育要領	幼稚園教育要領を読み、理解する。		11	1		
	教育課程	幼稚園教育要領の精神をふまえ、園の教育理念・教育目標を基に教育課程を編成する。			1		1
	指導計画	幼児の発達に即して幼児期にふさわしい生活を展開できるように具体的に作成する。	3	8			1
	環境の構成	安全で清潔感のある環境を構成する。	8	3	1		
		幼児が自ら活動を展開していけるような場や空間の構成をする。	7	4			1
		季節の変化に応じた環境の構成をする。	9	2			1
評価・反省	自分の保育を評価反省をすることで、次の保育にいかす。	8	4				
保育のあ り方、幼 児への対 応	健康と安全 への配慮	朝の登園時には、特に視診を大切に、幼児の体調が悪くないか確かめる。	9	3			
		怪我や事故には特に気をつけ、事故や怪我が発生した場合は、園長に報告し、保護者に連絡を取り、医師に診てもらするなど、適切な処理を行っている。	8	4			
		園内に危険な箇所がないか、危険な遊び方をしていないか常に配慮する。	9	3			
	幼児理解	一人一人の幼児をよく観察すると同時に周囲にも気を配る	10	2			
		幼児の話をよく聞き、思いを受け止め、ことばにならないサインを受け止めようとする。	9	3			
		幼児同士のかかわりの姿を捉え、そこでの幼児の育ちを理解する。	8	4			
	指導とかか わり	幼児が理解しやすいような、正しい言葉を使う	8	3	1		
		幼児の心を傷つけたり、人権を無視したりすることばや態度、かかわり方をしない。	9	3			
		善悪の判断、思いやりなどの道徳性を培う上でのモデルになるように心がける。	9	3			
		幼児の年齢に応じた援助の仕方を工夫する。	9	3			
保育者同士 の協力・連携	幼児同士のトラブルに対し、適切な対応をするように心がける。	10	2				
	クラスに関係なく、その場にいる保育者が適切な言葉かけや対応をするように心がける。	10	2				
	クラス的环境などについてもお互いに意見を交換し合う。	9	3				
保育者とし ての資 質と能力	専門家とし ての能力・姿 勢・義務	保育時間外でも保育者としての誇りと自覚を持った言動を心がける。	9	3			
		服装、髪型、身だしなみなど、清潔感のあるものを心がける。	9	3			
		職務上、知りえたプライバシーに関する情報などの秘密を守る。	10	2			
	組織の一員 として	教職員全員で一つのチームである事を自覚する。	11	1			
		幼児の事、クラスの出来事など必要な事は、園長や主任に報告、連絡、相談をする。	11	1			
	研修と研究	幼稚園教諭として、専門知識や技能を身につけている。	3	9			
		幼児の発達を見通した環境構成や教材に関する研修研究を行う。	3	8	1		
幼児や教育に関する情報を、絶えず捉えようとする。		4	8				
幼小連携の必要性や具体的方策について研修・研究する。		2	8	2			
保護者へ の対応	情報の発信 と受信	保護者に個々の幼児の様子を伝える	9	2			1
		保護者からの相談や要望を受け止め実行する際、教育的な意義を十分に考慮し行っている	8	3			1
	守秘義務	個々の幼児や保護者、家族の情報は口外しない。	12				
	クレームへの対応	保護者からクレームがあった場合、まず謙虚に話を聞き、園長に報告、連絡、相談をする。	10	2			
クレームの内容によっては教職員全体で検討し、共通理解の上で対処する。		10	2				
地域の自 然・社会	地域の自然・ 人々	地域の人々と親しく挨拶や会話をするように心がける。	11	1			
		小学校の行事や授業に感心を持ち、教育内容について理解する。	6	5	1		
	子育て支援	子育ての支援や地域への開放について、教職員全体で話し合う。	6	6			